

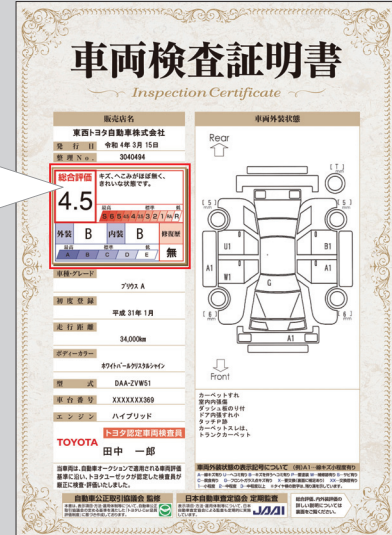


# 車両検査証明書

クルマの状態を徹底検査して公開！

## (ご参考) 評価点の見方

<b>総合評価</b>		キズ、へこみがほぼ無く、きれいな状態です。	
<b>4.5</b>		最高 標準 低	
		S 6 5 4.5 4 3.5 3 2 1 RA R	
外装	B	内装	B
最高 標準 低		最高 標準 低	
A B C D E		A B C D E	
		修復歴	
		無	



### 【 総合評価の目安 】

最高	新車のような状態	S	新車登録後1年未満、走行距離1万キロ以内で、ほぼ新車に近い状態です。
		6	新車登録後3年未満、走行距離3万キロ以内で、中古車としては最高の状態です。
		5	走行距離が5万キロ以内で、とてもきれいな状態です。
全体的に良好です		4.5	走行距離が10万キロ以内で、きれいな状態です。
		4	キズ、へこみが少なく、全体的に良好な状態です。
		3.5	キズ、へこみは若干ありますが、比較的良好な状態です。
走行に支障がない状態	標準	3	多少気になるキズ、へこみなどがあります。
		2	走行に支障がないキズ、へこみがあります。
		1	
		RA	修復歴がありますが、修理・損傷は比較的軽度な状態です。
		R	修復歴がありますが、走行には支障ありません。

### 【 外装の目安 】

最高	A	キズやへこみ等は少ない、大変良好な状態です。
	B	距離、年式相応の軽微なキズやへこみ等はあっても、目立つものはほとんどない良好な状態です。
	標準	C
低	D	やや目立つキズやへこみ等があります。
	E	全体的にキズやへこみ等が複数あります。

### 【 内装の目安 】

最高	A	いたみ、汚れがほぼ無く、大変良好な状態です。
	B	いたみ、汚れなどは少なく、全体的に良好な状態です。
	標準	C
低	D	気になる使用感やいたみが複数あります。
	E	部品交換等を必要とするいたみや汚れ等があります。

#### 【 修復歴とは 】

基本的な考えは、「車体部(主に内側)の骨格部分の損傷により、部位交換あるいは修正・修復したもの」です。

なお、外板部分の部位交換、修正・修復は、修復歴とはなりません。

※修復歴の基準については、日本自動車査定協会の査定基準に準じております。